



平成28年6月9日

各 位

会社名 Oak キャピタル株式会社
代表者名 代表取締役会長兼CEO 竹井 博康
(コード番号 3113 東証第二部)
問合せ先 執行役員 IR・PR 室長 小玉 誠一
(TEL. 03-5412-7700)

株式会社電通との上場企業の成長戦略支援における業務提携締結に関するお知らせ

当社は、グローバルネットワークを持つ株式会社電通（以下「電通」）と、企業価値向上を目指す新興市場等に上場する企業を対象とした成長支援事業の共同展開を目的に、業務提携を締結いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携の目的

日本政府は「日本再興戦略」において、日本経済の成長にとって経済の底辺を担う中・小規模企業の成長や事業の再生による活性化を重要課題としております。また、株式市場に於いても、日本経済を成長軌道に乗せることは、上場企業の株価水準が再評価されることにより株式市場のボトムアップに繋がり、日本経済の成長戦略にとって不可欠と考えております。

この度の電通との業務提携は上場企業の企業価値向上を目的に、両社が持つ経営資源やノウハウの有効活用を図り、企業の重要な経営課題である成長戦略や事業戦略の推進をサポートしていきます。この度の提携にあたり、両社の重要なミッションとして日本経済および社会の活性化に繋げる事を理念に置いております。

2. 成長戦略支援事業の対象企業

現在国内に上場する企業数は約 3,600 社あり、そのうち時価総額 100 億円未満は約 1,500 社となります。この度の提携は新興市場や中小型株市場に上場する約 1,000 社がその対象となります。新興市場など上場 10 年未満や時価総額 100 億円未満の企業の中には、日本経済の長引く低迷で経営戦略の再構築が必要とされており、本支援事業の目的はそれらの企業の財務戦略と成長戦略の支援であります。

3. 業務提携によって支援事業の強化

当社は、2001 年の投資銀行業参入以来、数多くの上場企業の成長支援に携わってまいりました。当社の投資銀行業務は財務支援を柱として、事業の成長戦略に必要な事業投資資金やM&A資金をサポートすることで、企業価値向上に向けた成長戦略を支援することを使命として実施してまいりました。

この度業務提携する電通は、広告やコミュニケーション領域に止まることなく、クライアント企業の経営課題や事業課題の本質を捉えた課題解決策の立案と確実な実行を目指し、顧客の最良のパートナーとして課題解決のリーダーシップを発揮しております。また、電通グループは、創造的なネットワークと多様な専門性を備え、インテリジェンスとクリエイティビティを持つ約 4 万 8 千人の社員を有しており、企業家精神を発揮してイノベーションを創造し、社会に新たな変化をもたらすことを社会的使命として、世界 140 カ国・地域にネットワークを持ち、事業領域を超えたサービスの提供および開発・共同提案を積極的に展開し、企業の課題解決に取り組んでおります。

この度の電通との業務提携により、上場企業向け成長戦略支援分野において、より幅広い領域で事業戦略の支援と推進を図れることになり、電通グループが持つ複合的な事業戦略の開発力により上場企業の成長シナリオ推進の後押しになると判断いたしました。

4. 業務提携の内容

当社の、投資銀行業務で行う上場企業向け財務支援および企業の成長戦略支援において、経営課題の解決のため、経営戦略、事業戦略、プロモーション戦略、マーケティング戦略、IR・PR戦略等の支援を協同して行います。

2016 年度は、当社投資先である、時代を映したテーマや成長事業を持つ新興市場に上場する企業を中心に、10 社から 15 社への成長戦略支援を予定しております。

5. 業務提携の相手先の概要

(1)	名 称	株式会社電通	
(2)	所 在 地	東京都港区東新橋1丁目8番1号	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長執行役員 石井 直	
(4)	事 業 内 容	コミュニケーション領域における統合的ソリューションの提供	
(5)	資 本 金	746億981万円	
(6)	設 立 年 月 日	1901年(明治34年)7月1日	
(7)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係 人的関係 取引関係 関連当事者への該当状況	該当事項はありません

6. 今後の見通し

現時点で本件による業績への影響は軽微であると考えておりますが、今後の展開により、業績に重大な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上

□ご参考：両社の事業領域

